

病院の 実力の ～千葉編 187

糖尿病

今回は糖尿病を取り上げる。糖尿病は血糖値が高い状態が続く病気だ。患者数が多い2型糖尿病は、生活

体にセンサー 血糖値管理

習慣や遺伝などが原因になる。1型糖尿病は膵臓の炎症で起る。

高血糖状態が続くと様々な合併症を招く。進行すると心臓病や腎臓病、失明や足の切断などに至るため、血糖値をコントロールする必要があるので、

これまででは採血時の値を見る方法が主流だったが、

体につけたセンサーで持続的に測定する「CGM」が普及してきた。異常時は音や振動で警告してくれる。特に1型は、糖をエネルギーに変えるインスリンがほぼ作られないため、適切な量とタイミングでのインスリンの注入をサポートするCGMが役立つ。

インスリン注入量の不足や、食事がとれない状態や血糖を下げる薬を使うことが原因で、著しい高血糖や低血糖などの「急性代謝失調」が起きることがある。意識を失い死亡する恐れもあるため、入院が必要になるケースも多い。

血流悪化や神経障害による足の傷が原因で、壊死や切断につながる足病変は深刻な合併症の一つだ。「フットケア外来」を設置し、定期的に患者の足を診る体制が広がっている。

病院の実力「糖尿病」

医療機関別2022年治療実績（読売新聞調べ）

医療機関名	血糖値を連続測定する機器(CGM)で治療(人)	糖尿病の患者(人)	急性代謝失調の入院(件)	フットケア外来(○は設置)	日本糖尿病療養指導士(23年4月現在)
千葉					
国保旭中央	231	4941	30	○	26
千葉大	150	※10850	30	○	3
東邦大佐倉	148	1832	82		7
千葉中央メディカルセ	101	2862	47	○	0
国際医療福祉大成田	99	3092	15		3
亀田総合	93	4234	43	○	1
船橋市立医療セ	81	3056	31	○	14
国立国際医療研究セ国府台	60	2201	24	○	5
日本医大千葉北総	38	※10279	39	○	7
順天堂大浦安	25	3200	25	○	11
国保君津中央	12	5158	30	○	10
谷津保健	1	1993	16		2
国・千葉医療セ	0	4900	10		13
慈恵医大柏	0	3874	26		5
茨城					
土浦協同	121	2942	89	○	31
牛久愛和総合	95	11765	20	○	11
小沢眼科内科	85	1909	0		2
東京医大茨城医療セ	83	1991	59		11
川井ク・内科	64	4201	0		4
埼玉					
埼玉医大	200	5671	98	○	29
独協医大埼玉医療セ	120	16314	38	○	8
埼玉医大総合医療セ	105	1205	27	○	19
上尾中央総合	81	2787	32	○	11
イムス三芳総合	80	1855	20	○	6
TMGあさか医療セ	50	12712	31	○	3
済生会川口総合	48	2688	16	○	13
草加市立	35	5989	33	○	7
防衛医大	19	5525	13	○	3
戸田中央総合	8	2405	39	○	16
自治医大さいたま医療セ	7	2140	28	○	22
新座志木中央総合	0	980	6	○	4

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック。
※延べ人数

全国の調査結果は20日の「安心の設計」面に掲載しました。